

日本ビオトープ管理士会徳島県支部

入会のご案内

—いっしょに活動をしませんか—



お問合せ等連絡先(事務局)

E-mail haji1899@yahoo.co.jp

090-4977-6496 (片山)

設立の趣旨

21 世紀の課題とされる持続可能な開発は、「人々の生活の質的改善を、その生活支持基盤となっている各生態系の収容能力限度内で生活しつつ達成すること」と定義されています。この生態系を支える「生物多様性」は、自然環境の多様性を必要とします。

自然環境は、私たち人類生存の基盤を成し、教育・文化・産業の源であり、経済をはじめとする様々な人間活動を支えてきました。この自然環境を回復するためには、生態的秩序に沿った土地利用や水利用及び資源利用を図らなければなりません。

日本ビオトープ管理士会徳島支部は、様々な主体との交流や連携によって、相互に環境問題の本質を理解することに努め、正しい価値観を身に付け、適切に判断し行動できる人材の育成と組織強化を図ります。そして、環境問題を多角的な視点から捉え、生態的秩序に沿った土地利用を考えることで、野生生物の生息・生育地の保全・回復を図り、環境と経済が調和する安定した社会づくりを目指します。

活動概要

活動目的

徳島県民や各種団体及び関係行政機関等に対して、自然生態系の保護・保全・復元・再生・維持等の支援に関する事業を行い、自然と共存する美しい県土づくりに貢献し、もって持続可能な社会の発展に寄与することを目的としています。

活動内容

- (1) 生物多様性保全事業
生物多様性の保全と回復に関する支援
- (2) 環境教育等啓発事業
環境保全の意識増進及び環境教育の推進に関する支援
- (3) 連携と相互支援事業
環境団体及び関係行政機関等との連携による相互支援
- (4) 学校ビオトープ事業
学校ビオトープづくり及び活用と維持に関する支援
- (5) 調査・研究・研修事業
会員の資質向上に関する調査と研究及び研修

設立の経緯

徳島県下におけるビオトープ管理士は、地域の野生生物の生息・生育地の保全・回復のために個々に活動してきました。しかし、個人での取組には限界があることから組織的活動を強く求めることとなり、平成16年12月21日日本ビオトープ管理士会の徳島支部登録を経て、平成17年3月9日設立に至りました。

尚、各支部は、日本ビオトープ管理士会と緩やかな連携を図りつつ活動し、運営は支部毎に自主独立して行うものです。